



飯能ロータリークラブ会報

唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida



世界に希望を生み出そう

RI会長 ゴードン R. マッキナリー

第2570地区ガバナー 高丹秀篤
第3グループガバナー補佐 齋藤栄作

希望を語ろう We are Rotary, together

第60期 飯能ロータリークラブ

第1回 炉辺会談 2023. 11. 22

◎田辺ロータリー情報委員長

第1回炉辺会談に43名の会員にご出席頂きまして有難うございます。

RIで定めた「ロータリー情報委員会」の任務として第一に「会員候補者にRC会員の特典と責務に関する情報を提供する」とあります。これに従い先般「飯能RCハンドブックご入会のお誘い」のしおりを作成し、皆様にお配りさせて頂きました。「会員増強委員会」と共にご活用頂きたいと思っております。第二に「会員の特典、責務に関する適切な理解を与える」とあります。今回の炉辺会談では島田クラブ奉仕委員長、大野(泰)出席向上委員長にRC活動上重要なクラブ奉仕、出席向上についての卓話をお願いしました。第三に「会員にRCとその歴史、目的および規模、活動に関する情報を提供する」とあります。その一環で先日「ロータリーこぼれ話」を配付させて頂きました。ご一読をお願いしたいと思います。「ロータリー文庫」には1000冊近い本がありネット購入もできますのでいろいろ探してみたいと思っています。

「炉辺会談」は90年前の1935年、新入会員にロータリー情報を提供するために始められたと言われています。新入会員の皆様には、私が会長の時に作りました「飯能RCハンドブック」を本日、懇親会の卓上に置かせて頂きましたので、ご参考になさって下さい。それ以前の方には全員にお配りしてあります。RCに関することは「ロータリー情報ハンドブック」に全て書かれていますので一冊ありますと大変便利です。皆さんにご用意して頂ければいいかなと思っています。また、大変



便利な「これだけは知っておきたい『ロータリーの基礎』』という本には各委員会の要件も全て網羅されていますので、会員皆様には一度お読み頂いたらよろしいのではと思っています。本日は10冊お持ちしています。

では島田委員長、卓話をお願い致します。



◎島田クラブ奉仕委員長

私はH7年、42歳で入会させて頂き在籍30年弱になります。会長は加藤義雄さんだったと思います。先日亡くなられた土屋君と2人で入ったのですが3月末にイベントがあるので4月から入会するようと言われてました。今考えますと3月末に「創立30周年記念式典」があったのだなと思います。皆様もそうだと思いますが、入会から10年位は何も分からず、ただ出席だけしておりました。何か考えても分からないことが多かったように思います。

12年前、安藤年度に幹事を仰せつかり、会長から会計と人事を任せられたものですから内部的なことが大変勉強になりました。予算、分担金、繰越金と、少し理解できるようになっ

たと思います。同時に、会長の抱持ちとして
いろんなクラブを訪問させて頂いた経験が今
一番勉強になっております。そしてその時に
改めて飯能クラブの良さを再認識したわけ
です。地区内いろんなところに行きましたが、
飯能は最も重みのある、派閥も無い、まとま
ったクラブだと私は今でも確信しております。
5年前には第55代会長を仰せつかりまして
皆様に大変お世話になりました。特に当時幹
事だった馬場会長には公私共に支え、助けて
頂きました。

本年度60期、クラブの節目として「クラブ
奉仕委員会」の役割について委員会で考えさ
せて頂きました。「人数の多さだけではなく
活気あるクラブ活動の戦略」「伝統ある飯能ク
ラブの継続と共有」を2本柱に目標を掲げ、
委員会活動をスタートしております。

現状の問題点として、コロナの影響もあり
ますが、出席率がかなり低下しております。
もう一点は、伝統の薄れと言いますか、浸透
不足が考えられます。

10月頃、田辺委員長より本日の企画を頂い
た際、「炉辺会談」は何か一方的な会合になっ
てしまうという感じがありましたので、急な
ことで委員会には諮らなかつたのですが、た
たき台になるよう、11/15締切でアンケート
を独断で出させて頂きました。私一人で設問
を考えたものですから方向が絞れなかつた点
は反省しております。入会間もない会員さん
には分からないことだらけだと思いますが、
「現実に何が分からないのか」ということはベ
テランの会員にも詳しく分からないのが現状
ではないかと思っています。本日これだけ大
勢の方にお集まり頂きましたので、その辺の
隙間を少しでも狭めて頂くようご協力をお願
いしたいと思っております。

回答は全て原文のまま記載して資料として
出させて頂きました。鋭い回答を頂けるか
とも思い「無記名」でお願いしたのですが、
意外とおとなしい内容でございました。私見
を交えて説明させて頂きたいと思えます。

**設問(1) クラブに入会して良かったと思
うことは何ですか。**

ほとんどの方が「出会い」という言い方
でしたが、③寄付金関係、④倫理観、⑤慈善事
業への理解を書いて頂きました。⑨地域につ
いて考えられるようになった等は素晴らしい
ことではないかなと思っております。⑧人生
の楽しみ方、⑩自分を律することができつ

ある等は大変深い内容ではないかと思いま
す。面白いところでは⑫行く所があつていい。

設問(2) 分かりづらいこと、できないこと。

②コーヒー、紅茶は選ぶことはできます。

⑤例会がやや慌ただしい感じがする。⑧例会
時に会員同士の親睦が図られていない。この
辺りは考えて頂ければと思います。「お互いが
分かるように」「あの方はどんな仕事をして
いるのだろう」「何かの時に利用したい」とい
うことだと思いますが、⑫5分間スピーチ等
を入れて職業紹介で会員の情報交換をする場
があつてもいいのでは。⑩ニコニコBOX、休み
方、委員会活動の仕方が分からない。紹介者
の方には懇切丁寧な説明をお願いしたいのと、
各委員長から細かく教えて頂ければと思つて
おります。⑦委員会は一方的な指名だけでは
なく希望も考慮してもらいたい。⑪各委員会
が単年度で理解しづらい。継続的にしてはど
うか。得手不得手があると思えますが、会員
増強委員長は3年連続で務めるとか。1年交
代だとある程度のところで代わつて尻切れト
ンボになってしまう部分があると思うので、
そういうことを言つておられるのかなと思
います。青少年奉仕、社会奉仕でも、事業に対
して継続した考え方をもちた方がいいのでは
という意見かと思えます。

**設問(3) 伝統・重みのある飯能クラブの
継続のためには。**

60期の飯能クラブの一番の課題は⑦ガバ
ナーの輩出です。まだ一人のガバナーも出す
ことができていません。本庄5人、入間は3人
出ています。何とか皆さんの力を結集して飯
能からガバナーを出すということでなければ
「まとまりのある素晴らしい飯能RC」も外部
からは「地区には協力しない自分勝手なクラ
ブ」と思われているかもしれません。皆さん
の力で何とか実現の方向に考えて頂きたい。

事業の方は③地域、⑩社会貢献、高齢者支
援、⑭子ども食堂等の社会奉仕、⑯未成年へ
の職業体験・説明会を通じてRCを宣伝、⑰
経済的に恵まれない方への奉仕、等。

一番大事なかなと思つたのですが、⑱職業奉
仕が利害関係に発展し、良い飯能クラブらし
さが消えていくという文章が出てきました。
私もJC出身で、46歳の息子もJC。共に会長
をやらせて頂いたのですが、私の時は自分の
商売を前面に出すと総スカンという感じだつ
たのですが息子の場合は違つてきています。
「RCは大人の集まりである」とよく言われる



中で、全部吸収してしまうのもいいのですがある程度の決め事も必要ではないかなという気がしています。私もRCに入った時、仕事を頭から考えていると全然違う方向にいてそれが個ではなく団体になった場合に全然違う団体になってしまうのではないかなと思ったのですが、そうではなく、「RCとはこういうものだ」という部分を、入られた方に対してある程度はつきりものが言える団体にならなければいけない部分が残されているかなというような感じがしております。

設問（４）出席率の向上。飯能の親クラブ入間RCへのMU 2/8(木)を大野(泰)委員長と合同で企画しました。先方から「大きな会場を取ったので何人来てもらってもいい」と言われています。理事会に出すということは出席してもらおうと出席率に影響してきますので是非ご参加よろしくお願ひしたいと思ひます。⑦MUを誘い合う、⑩例会時に出席率向上を促すアナウンスをする。大事だと思ひます。出席が不安な方には無理に入会を勧めないということも必要かと思ひます。

設問（５）今年度の会長、委員長、スタッフに対して。「頑張っている」という内容が多かったです。③④⑥は、ある程度引っ張って頂いているわけですから、今までの流れもよく理解してもらった上で決定してもらいたいということだと思ひます。

ほとんど言葉をいじらないで入力したつもりですが、⑨会長報告については一部付度しました。先日、馬場会長がうちにお茶飲みに来たのでチラッとこの話を漏らしたら、先日の例会ではRCの話ばかりされていました。⑨世間話が多く、中身が「無い」→「少ない」に直させて頂きました。

今年度のスタッフの方は一生懸命頑張っておられますので、あと半年、ご協力頂けますようお願い申し上げます。



◎大野(泰)出席向上委員長

私からお話するのは「皆さん例会に出席しましょう」と「MUしてみてもいいんじゃないですかね」の2点です。

「ロータリー情報ハンドブック」というバイブルに「出席」についての部分がありました。その中の「歴史的文書」を少し紹介させて頂きたいと思ひます。

●ロータリアンのなすべき仕事「出席」

「ロータリーに選ばれた人に対して、名誉ある地位を受け入れたからには、全てのロータリーの例会に必ず出席する義務を負うことを告げなければならない」。

この文書を見て、本当に出席というのが義務であって、しかも全部出なきゃいけないん

だなどというのが身に沁みました。続きとして「ロータリーは電流が流れている電線のようなものであって、時々電気が流れるような電線は電気が流れているとは言いがたい」「安定した会員資格はロータリークラブの大きな財産である」。

クラブ定款「第10条 出席」「第1節」一般規定。各会員は本クラブの例会あるいは衛星クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクト、行事およびその他の活動に参加すべきである。会員が、ある例会に出席したものとみなされるには(a)(b)(c)(d)とありますが、(d)次のような方法で同じ年度に欠席をメイクアップする、と書かれています。よく「メイキャップ」と聞きますが「メイクアップ」(MU)に統一させて頂きます。(1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)の方法でとあります。改めてMUとは何ぞや、ということです。

●「メイクアップ」

「自身が所属するクラブの例会に出席できなかった場合に、自己の会員身分を守り、出席のクレジットを受けるために、別のロータリークラブの例会か(中略)他の会合に出席すること」。

なかなかMUできないし、私も今まで数回しかしたことがなかったので、島田委員長と相談させて頂いたところ、「MUツアーをやった方がいいんじゃないか」という意見を頂いたのでツアーを企画しました。12月の理事会に諮らうと思ひていますが、入間RCに打診したところ2/8(木)が良いだろうとのことでした。会場も広い会場に変えるよと言って頂き、何十人でも良いよと言われましたので、大々的にできればなと思ひます。12時半点鐘、13時半までですが例会前12時位から食事を行うとのことですので12時少し前位に集合して頂き、食事をして例会に参加してMUという形にしたいなと思ひています。頭に入れておいて頂ければ有難いなと思ひます。会場は丸広百貨店入間店7階さくら草ホールです。入間RCより人数が多くなったらすごいだろかなんて勝手に妄想しながらお誘ひしたいなと思ひております。

出席について偉そうに語る立場ではないのですが、改めて出席の重要性をお伝えできればな、という点が一つと、出席を補完するMUというのがあり、ツアーを組みましたので一度皆さんでMUを体験しながら、その先に、例会を欠席した時にはあっちのクラブ、こっちのクラブに行ってみようという形でできるといいなという願ひを込めてお話しさせて頂きました。

◎吉島クラブ戦略計画委員長

島田委員長にアンケートをまとめて頂いてこれを基にクラブ戦略、今後のRCについて考えていきたいと思ひています。大変参考に



なりました。

私自身、設問（1）については、知り合いが増えて、自分の職業の倫理観がより高まったということを感じました。設問（2）はすでに実現されているのですが、大崎プログラム委員長から例会について聞かれたので、できれば講師には**1時25分頃**に終わって頂いて、**1時半には終わる**ようにと要求したところ、前回の例会では大崎さんが23分頃には立ち上がって講師に指示して下さい、きちんと1時半で終わりました。大変良かったかなと思っております。（3）「伝統・重みのある飯能クラブの継続のために」一番はメンバー同士尊重し合うことが大事だなと感じております。先輩に挨拶するとか、なかなか恥ずかしいとかそういうこともあるのでしょうかけれども、やはり若い者が先にしないと先輩もできないということもありますので、今後は努力して頂きたいと思っております。理事会等、年齢も若返っていますので、自分達の判断でやっていこうとする傾向があります。理事会メンバーで古いのは島田さんと私の2人で、私も島田さんの半年位後に入って、ちょうど丸28年経ちましたけれど、2人では頼りないなと思っていて、もうちょっと重みのあるパスト会長が理事会に入って頂ければと思っています。規定を読むと、会長、幹事、副会長、前会長、委員長となっているのですね。かつては米山とか財団はパスト会長がやる仕事だったのですが最近ではパスト会長も一定の年齢を超えたので入っておられません。理事の規定は細則で定められており、その細則はクラブで変えられますから、そこに仕事の無い「無任所理事」をパスト会長の中から2名以内選出することができる等の規定を入れれば米山や財団の委員長でなくても理事になれます。80歳前後の力のある方に入って頂ければ重みのある飯能クラブが継続するのではないかと。馬場会長等に理事会等で考えて頂ければと思っています。

設問（4）私が入会した頃は「出席率」をうるさく言われました。1回でも休むと紹介者が次に出てきた時に注意していたし、親切な紹介者は「一緒にどこかでMUしよう」といったことがよくありました。最近ではあまり見られないというか、入会してもらうことが第一で、その辺の引継ぎ、説明が足りないような気が致します。「紹介者」の欄に紹介者は署名するのですが、それを「入会保証人」という言葉に換えて頂き、出席率とか会費の納入について一定期間責任をもってもらう等、「保証人」という言葉が付けば本人も責任を感じるのではないかと考えております。

《ロータリーの目的》

第1）知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
第2）高い倫理基準を保ち、ロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
第3）社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
第4）国際親善に努めること。
略しましたが、1）が**クラブ奉仕**、2）が**職業奉仕**、3）が**社会奉仕**、4）が**国際奉仕**。
5大奉仕ということで最後に**青少年奉仕**が加わっております。

これらの目的を達成することが一番大事なのですね。事業もあり、例会もありますが、それはあくまで目的達成のための手段であって「例会が大事だ」と言ってもそれは目的の達成のために必要なことなのだと思います。飯能は会員数も多く、勉強されている方も多くて、**ポール・ハリス**についての卓話も何回も設けられており、他のクラブより恵まれているのではないかと思います。ただ、一方的に聴くだけではRCのことはなかなか理解できないと考えております。自分から進んで何か調べたり、MUしたり、積極的に自分を動かすことが大事かなと思っています。

私の場合はポール・ハリスのことよりも、その時の時代背景、米国の歴史、特にシカゴという都市について興味をもちましたので調べてみました。

アメリカは1776年、イギリスから独立しました。「イギリス」は英語では「イングランド」とか「グレートブリテン」と言いますから、英語とは結び付かないこの言葉がどこから来たかというポルトガル語から来ているみたいなのですね。

最初、イングランドのアングロ・サクソン人のピューリタン(清教徒)の人達が主にマサチューセッツを中心に移民を始め独立を勝ち得ます。カトリック教徒のアイランド人が来た時にはもう清教徒の人達が牛耳っていて迫害を受けます。そして流れ着いたのがシカゴでした。開拓が始まる前のシカゴは江戸時代の神戸のような寒村で、ネイティブ・アメリカンの土地だったと思います。1840年代、アイランドは大飢饉となり、遅ればせながらアメリカに移民したということなのです。その後、カトリックの人達、ポーランド人やイタリア人が集まってシカゴに安住の地を得ます。アル・カボネもイタリア移民の子孫だと思います。もちろんユダヤ人の人達もそこに集まりました。

東海岸は共和党、シカゴは民主党発祥の地。カトリックの人で初めて大統領になったのが有名な第35代のケネディ大統領で、やっと報われたということですね。今、バイデン大

統領が46代目ですが、歴代の大統領の中でWASPでない人はケネディとオバマだけです。宗教や人種の差別はないとされるRCも実質はWASP、つまり、ホワイト・アングロ・サクソン・プロテスタントの人が握っている。アメリカを知る上ではWASPを知らなければならぬということになると思います。「アングリアのサクソン人」とは「イングランドのサクソン人」ということです。共和党というのは小さな社会を目指して、極端に言えば他国の面倒なんかみない、アメリカ・ファーストの考えが強く、新自由主義、利益を優先に考えて動く。民主党はマイノリティーにも優しく、社会福祉を広く、世界の面倒をみようということに動いています。あまり決めつけてはいけませんけれども、日本のRCが送ったお金がどの程度日本に還元されているのか。そういった意識ももっております。

話は変わりますが、矢島年度の理事会で、入会者用パンフレットの審議をした際、「西部開拓時代のポール・ハリスの気持ちが書いてあるが1905年は西部開拓とは関係ないのでは？」との意見が出て、その部分を削除してしまいました。ポールは1905年に38歳。歴史を紐解くと、1862年「入植農地法」がアメリカで施行され1人あたり20万坪の土地が無償で取得できた時代が1890年まで続きます。この年に西部開拓時代が終わったとされるのですが、有名なプリンストン大学を卒業したポールはすぐには弁護士業を始めず、5年間放浪の旅に出ています。それが1890年。開拓時代と重なっていて、実際いろんな仕事を体験しています。皿洗い、映画俳優、カウボーイ。そのことがその後の人生に影響を与えたと書いてあり、そういったことでRCも始まったのだと思います。

ポール・ハリスの職業は弁護士だった、シカゴRCでは3代目の会長で、元々イングランドから来た清教徒の末裔である等、覚えておくと何か質問された時に答えられるので、雑学的なことですけれどもお話ししました。

もう一つ、「**四つのテスト**」について。大阪の七尾RCが詳しく説明されているのですがその中に気になったことがありました。

THE FOUR-WAY TESTは本来“TESTS”と複数になるべきと書いてあるのです。FOURはWAYにかかっておりますので、TOEICで出題されたら95%以上の方が単数“TEST”と答えるのではないかと思います。

「四つのテスト」は大恐慌の時にハーバート・テラーが作ったもので、当初は7つのテストだったそうですが従業員に分からせるため簡略化し4つになったとのこと。4つの条件を全て満たすのは難しいので、これは、問題解決には4つの手段があり、その場その場で選んで対処すれば良いのではないかと私は考えています。職員に対しては「公平であ

ること」が第一です。「真実かどうか」も大事ですが、全部を満たす必要はないので、判断の一つの道具として考え、頭の中に4つ入っていればその場に応じて対処できると私は解釈しております。

◎田辺委員長

これより質疑応答を行いたいと思います。

◎天ヶ瀬会員

入会4年になりますがMUをしたことはありません。一度出てみたいと思っていて、事務局に言えば出られるよと聞いていたのですが、2月にやって頂けるとのことで、勉強になるなと思っています。紹介者の方にMUのことをもう少し例会の方でも言ってもらえるとう勉強になるかなと思います。

◎半田パスト会長

平成元年12月に入会させて頂いて以来、100%出席を続けております。

きっかけは吉島委員長のお父様、力良先生の紹介で、大附さんから紹介を受け、吉島事務所に行き、懇々と言われたのです。私は今の仕事を始めて間もなくJCに入ったのですが何だかんだで中退してしまったのです。「今度は半田君、中退しちゃダメだよ。ちゃんと出なさいよ」と言われ、「よし。分かりました」と腹に銘じて、以後100%出席しています。

この間辞められた中山さんが出席向上委員長の時、MU先のクラブに「出席したいのですがよろしくお願いします」という内容のA4判「**出席依頼書**」を作り、皆さんにお配りしました。私もあちこちでMUしていますが、それを出しておく先方の事務局から「是非どうぞ」とか「夜間例会ですが来られますか」等の返事が来ます。ですからもう一回、大野(泰)委員長から配付して頂ければ簡単にいただけますし、入間へも体験で行くということですから、ここのクラブだけで100%というわけはなかなかいきませんので、そういうところで補充されれば良いのではないのでしょうか。

◎永安寺会員

昨年初めてMU体験ツアーで中里(忠)委員長に日高RCに連れて行って頂きましたが、今、半田さんから教えて頂いたようなことを実践して、一人ででも行けるようになればいいなと思いました。

◎秦会員

日高RCへのMUに合同で私も行きました。来年は個人で申し込んで入間に行きたいなど



思っていたのですが、半田さんの言われた「出席依頼書」を是非利用したいと思いました。

◎大附パスト会長

入会36年目になるのかな。結構MUにも行きましたが私は人見知りをするせいか最近ほとんど他所へは行っていません。出席については「そういうものだ」と思っているというんな用がきてもRCを優先して、断れるものは次の機会にしてもらおうという方法をとっていきまして、なるべく欠席しないように努力しているつもりです。

◎原島会員

例会に参加すると最初にロータリーソングを皆さんで歌うのがとっても楽しいですね。仲間意識が繋がるというか気持ちが高揚してとても嬉しく思って大きな声で歌わせて頂いております。コロナで歌えない時がありましたが最近ではマスクをしながら大きな声で歌わせて頂いております。ほとんど藤山一郎先生が歌われていますが、藤山先生とRCって何か関係があるのでしょうか。

◎土屋パスト会長

シカゴRCのハリー・ラグルスが、クラブの険悪な雰囲気解消しようと「歌を歌おう」と始めたのが最初なのですが、日本の歌に関しては誰が作ったのか詳しくは分かりません。どなたかにお願いしたいと思います。

◎田辺委員長

委員会で調べておきます。「ハンドブック」には日本のことはあまり書かれていないのです。

◎皆川会員

入会して半年で、分からないことがまだまだたくさんあります。ニコニコBOXやMU、もちろん休み方ということも最初は分からないような状態でした。先輩に聞きに行けばいいことではあると思うのですが、もし入会時にお渡し頂ける資料に「ニコニコBOXの出し方・タイミング」「休み方」「MUの仕方」等、簡単にまとめたものがあれば非常に助かるなと思います。



◎田辺委員長

ロータリー情報委員会で作った新入会員用の簡易的な案内書があるので、今後配付するよう理事会に諮りたいと思います。

続いて「懇親会」に移動しますが、各テーブル毎にディスカッション形式で行わせて頂きたいと思っています。有意義なお話をする機会にしてもらえればと思います。

有難うございました。

懇親会

